

左近山中だより

令和元年 7 月 19 日
横浜市立左近山中学校
校長 福田 有志
No. 4

「夏休み」

副校長 羽山 悟

梅雨明けを思わせる暑さの中、ニイニイゼミの鳴き声が日増しに大きくなっていきます。この学校便りが届く頃には、関東地方も梅雨が明け、夏本番の到来といったところでしょうか。

ところで夏休み、みなさんはわくわくしますか。

学校に通っていたり、仕事をしていたりしていると、休むということも大変重要なことです。夏休みと言うと、部活動ではグラウンドや体育館の熱風の中走り回り、練習試合などで一喜一憂し、青春を感じることも。夏祭りの盆踊りや出店の雰囲気ワクワクすること。そして、自由課題に悪戦苦闘し悩むこと。自分自身夏休みの思い出として蟬の声とスイカの甘さが同時に未だに脳裏に浮かびます。皆様にとって、今年はどうのような夏にしようと考えていますか。

さて、夏休みは、生徒たちの生活が学校から家庭や地域へと移ります。地域の祭礼や夏祭りの行事、ボランティア活動に参加することがあるのではないかと思います。地域での活動を通して、地域の方には常にどこかで見守られるとともに、地域の中の一人であることを実感することができるでしょう。

通りすがりに地域の方や卒業生から、「〇〇先生、まだ左近山中学校にいますか。担任だったのですがお元気ですかね。先日は生徒の参加ありがとうございました。」などという声を幾度となく聞きます。その都度、学校の歴史や地域の方の思いを伺い知ることができると同時に、学校の役割や責任をあらためて感じ、身が引き締まる思いがします。

昨今、夏休みにおける学習の連続性、生活の連続性が大切なことであると言われていています。夏休みが明けましたら、元気で楽しい学校生活が再び訪れることを信じています。家庭、地域、学校と連携を取りながら生徒の育成に努力してまいります。保護者や地域のみなさまには、さらなるご協力ご支援をよろしくお願いいたします。



健康教育～薬物乱用防止教育～

7月11日（木）

1年生 「お酒はどうしていけないの」 未成年者飲酒防止教育

14歳以下の飲酒開始が、依存を起こしやすいことや心身また将来に及ぼす影響について学習しました。

動画や理解度クイズ、アルコールに対する自分の体質がわかるアルコールパッチテストなどの活動を行いました。生徒の感想では「成人するまで絶対に飲まない」「大人になってお酒を飲んでも適正な量にする」など主体的に考えられた様子がかがえました。



2年生 「健康な未来を決めるのはあなた ～誘われても断れる

自分になろう～ 未成年者喫煙防止教育

たばこの有害性や依存、中学生の喫煙が心身また将来に及ぼす影響について学習しました。

例えば、夏休みに「タバコ吸ってみようよ」と誘われたら…。どのように断ればよいかをグループワークやロールプレイを交えて具体的に考えました。



3年生 「薬物乱用はダメ。ゼッタイ。」薬物乱用防止教室

旭ライオンズクラブの方々を講師に迎え、各クラスで授業が行われました。意外と身近なところに薬物はあるといった具体的なお話を聞きしました。

班ごとにグループディスカッションし発表することで、薬物に触れない意識を高めていました。各クラスに修了証が授与されました。



～歯科保健指導～ 保健安全委員会

7月3日（水）

後期に開催の学校保健委員会。昨年度は「思春期のころ」について学び考えました。今年度は「自分のからだ」をテーマに企画をしています。

学校保健会から歯科衛生士の増田友美さんを講師に迎え、生徒から挙げた疑問や知りたいことにお答えいただきました。小学校で歯みがき指導を受けていましたが、中学生になってお話を聴くことで「なるほどそうだったのか」と改めて思うこともあったようです。また、デンタルフロスの演習は初めてのことで、鏡を見つつも苦戦していましたが、歯ブラシの届かない部分の歯垢（汚れ）もきれいに落とせました。

この日の学びを全校に発信していきます。

（養護教諭 坂本智世）

非行防止教室

7月11日（木）1校時に夏休み中の生活について、『犯罪を起こさない、犯罪に巻き込まれない』ための非行防止教室を旭警察署の協力のもと開催しました。

講師は、旭警察署生活安全課防犯少年係の小野衣里子様をお願いいたしました。

悪ふざけというような行為でも『犯罪』に触れることなど、自分の行動に責任をもつことの大切さを学びました。また、軽犯罪法やインターネットを利用したSNS等の扱いについては時間をかけてお話しいただきました。『これくらいなら大丈夫だろう』、『みんなやっているから…』というようなことが事件や事故に発展し、その後の人生さえ、大きく左右させてしまうことを改めて知らされました。

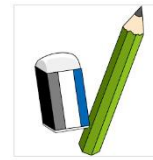
夏休み中は、学校生活から離れ、家庭、地域で生活する時間が増える時期です。ぜひ、ご家庭でも子どもたちに講演の内容をお聞きいただいて、夏休み中の生活についてお話しいただければと思います。



（生徒指導専任教諭 紺野 学）



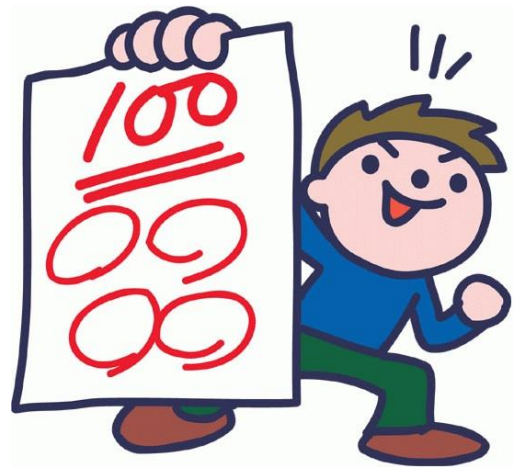
前期中間試験



6月17日（月）、18日（火）に、前期の中間試験が行われました。生徒の感想を紹介します。

一年生：「初めてのテストでとても緊張しました。2～3週間前からテスト勉強に取り組みました。今回のテストはその結果が出たと思います。9月のテストに向けて授業で大切なことを中心に勉強していきたいです」

二年生：「2年生となり定期テストにも慣れてきましたが、進路にかかわる大事なテストということで緊張しました。2～3週間前から計画的にテスト勉強に取り組み、良い結果が出たと思います。次回のテストに向けて日々の授業の積み重ねを大切にしながら勉強に取り組みたいです。



三年生：「2週間前からテスト勉強に取り組みました。今回のテストは準備していたよりも難しい問題がでました。今回の反省を踏まえて、夏休みから期末テストに向けて取り組みたいです。1、2年生の皆さん、ノートにまとめる勉強だけでなく、たくさん問題を解いてください」



夏休み第一週目には、各学年で「学習相談日」が設けられています。夏休みの課題に取り組んだり、教科担当の先生に相談したりと、ぜひ参加して有意義な時間にしてください。

夏休み明けには、前期期末試験があります。9月12日（木）、13日（金）に向けて、目標・計画を作って取り組んでください。



学校閉庁日のお知らせ

夏季休業の期間中、8月8日（木）～8月16日（金）まで「学校閉庁日」となり、教職員が不在となります。この期間の緊急連絡先は、横浜市教育委員会西部学校教育事務所となります。緊急時に限りますので、よろしく申し上げます。
※夏休み明けの登校日は8月26日（月）です。

横浜市教育委員会西部学校教育事務所 電話 045-336-3743

平日 8：30～17：15

